



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松田洋祐
(コード番号 9684 東証プライム)
問合せ先責任者 最高会計責任者 松田敦志
(TEL. 03-5292-8000)

通期連結業績予想と実績の差異、配当予想の修正、並びに
営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ

2022年2月4日に公表した2022年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたことに加え、配当予想に関しても修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。また、2022年3月期において、営業外収益(為替差益)を計上しましたので、併せて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想と実績の差異

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 340,000	百万円 50,000	百万円 50,000	百万円 35,000	円 銭 292.90
実績値(B)	365,275	59,261	70,704	51,013	426.82
増減額(B-A)	25,275	9,261	20,704	16,013	
増減率(%)	7.4%	18.5%	41.4%	45.8%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	332,532	47,226	49,983	26,942	225.75

2. 業績予想と実績の差異の理由

当連結会計年度におきまして、デジタルエンタテインメント事業が、全般的に堅調に推移したことから、売上高及び営業利益が前回の業績予想を上回る結果となりました。さらに、為替差益及び暗号資産売却益の計上等により、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益が前回の業績予想を上回る結果となりました。

3. 2022年3月期 期末配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	78円00銭	88円00銭
今回修正	—	119円00銭	129円00銭
当期実績	10円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	68円00銭 (普通配当58円00銭) (特別配当10円00銭)	78円00銭 (普通配当68円00銭) (特別配当10円00銭)

4. 配当予想修正の理由

当社グループは、適切な内部留保を確保し、それらを原資としたゲーム開発等への投資を行うことにより持続的な成長による企業価値の向上を目指しています。同時に、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、配当を主とした株主の皆様への還元を行うことで、業績連動と安定還元の最適なバランスを旨とした利益還元を努めております。配当額につきましては、連結配当性向 30%を目安としつつ、投資と分配のバランスを総合的に勘案して決定しております。

2022年3月期の期末配当金予想については、上記配当性向に基づき、1株につき119円(年間配当金は1株につき129円)に修正いたします。なお、期末配当金の実施は、2022年5月19日開催予定の当社取締役会において決議する予定です。

5. 営業外収益(為替差益)の計上について

2022年3月期において、為替差益10,489百万円を営業外収益に計上しております。これは主に、外貨建預金および外貨建債権に対し、為替相場が前期末と比較して円安に推移したことにより発生したものです。

以 上